

滋賀県が発行する「サステナビリティ・リンク・ボンド(ジェンダー平等債)」への投資について

社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部滋賀県済生会(支部長:堀井 拓、以下「当支部」という。)は、このたび、「滋賀県第4回サステナビリティ・リンク・ボンド公募公債(滋賀県ジェンダー平等債)(5年)」(以下「本債券」という)に投資したことをお知らせします。

「サステナビリティ・リンク・ボンド」とは、あらかじめ定められたサステナビリティ/ESGの目標の達成条件に応じて財務的・構造的に変化する可能性のある債券のことを指します。発行体があらかじめ定めた重要な評価指標とサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下、「SPT」という。)によって評価され、発行体にSPT達成に向けた動機付けを与える債券です。

本債券は、「サステナビリティ・リンク・ボンド原則2024(ICMA)」、「サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン2024年版(環境省)」との適合性に対するオピニオンを株式会社日本格付研究所より取得されております。

本債券の発行条件と連動するSPTとして「滋賀県女性活躍推進企業認証制度[1]における認証企業数について、令和11年度末の目標として三つ星企業27社、二つ星企業277社を目指す」ことが設定されており、SPT未達成時には、ジェンダー平等の推進に資する事業の財源となる県基金に対して、発行額の0.1%を拠出し、ジェンダー平等社会実現のための取組に活用される予定です。

滋賀県では、「男女共同参画で誰一人取り残さない、ジェンダー平等社会」を目指し、「パートナーしがプラン 2030」[2]による取組が推進されており、本債券の発行を通じて、ジェンダー平等に対する社会的関心と呼び込み、理解と共感の輪を拡大していくとされております。

[1]滋賀県女性活躍推進企業認証制度は以下をご参照ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/danjyosankaku/11618.html>

[2]滋賀県が策定した「パートナーしがプラン 2030」は以下をご参照ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/oshirase/349075.html>

当支部は、本債券を始めとした ESG 債への投資を継続的に実施することで、今後も環境及び社会の課題解決につながる事業や ESG の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、社会的責任を果たして参ります。

銘柄	滋賀県第4回サステナビリティ・リンク・ボンド公募公債(滋賀県ジェンダー平等債)(5年)
年限	5年
発行額	50億円
発行日	2026年6月26日
KPI	滋賀県女性活躍推進企業認証制度における認証企業
SPT	令和11年度末(2029年度末)に三つ星企業が27社、二つ星企業が277社